

「暴力追放排除活動」事業

広島県遊技業協同組合(以下広島遊協)の暴力排除活動は、「みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう」を推進した事業への支援活動である。「暴力のない明るく住みよい広島県」の実現に向け官民一体となって各種活動を展開するなか、広島遊協では人的貢献と資金的な支援により、県の暴力排除活動の中心的存在として、長年にわたりこの取り組みに貢献し続けている。

● 広島県遊技業協同組合

----- 組合員数 312人



池田 仁志 理事長

今回、貴機構の「暴力排除協力賞」を受賞し、大変嬉しく名誉に存じます。暴力排除活動は、わが業界の先達たちの不屈の戦いそのものです。これを機に、幅広い市民の先頭に立ち、さらに日々粘り強く暴力排除活動を推進して参る決意です。

暴力排除協力賞

選考理由

社会貢献活動審査委員会 委員
磯 敬夫 氏

映画『仁義なき戦い』の舞台として“有名”になってしまった広島県にあって、長く「暴力のない明るく住みよい地域の実現」に向け、暴力排除活動に積極的に参加してきた広島県遊協。「みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう」と呼びかけを推進しているこの事業は、新聞やテレビでも広く報道されているとのこと。今後、ますます積極的な活動を展開されることを期待します。



「明るく安全で住みよい街作り」活動への貢献

広島県における暴力排除活動は、30年以上の歴史と地域住民の変わらぬ願いが礎になっている。昭和46年(1971年)に広島市暴力追放監視防犯連合会、翌年に広島県暴力監視追放防犯連合会を組織し、「暴力のない明るく住みよい広島県」の実現に向け、官民一体となって暴力排除活動を展開してきた。

映画『仁義なき戦い』の舞台としてのイメージが強い点は否めないが、現実問題として県下では複数の広域暴力団が活動し、風俗営業店や建設業者等を資金源としていた。

さらには、侵害事犯が多発し県民生活を脅かすといった事態も発生していた。

暴力のない明るく住みよい地域の実現は、長い間の地域住民の願いであり、その

実現に向けた暴力排除活動への参加は、地域住民にとって、最も必要とされる社会貢献活動といえた。

広島遊協及び各支部の暴力追放組織は、率先して活動に参加し、警察等の行政機関や関係団体のみならず、県民ともども一致団結することで、暴力団排除の機運を醸成してきた。

広島遊協の「みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう」を推進した事業への支援活動には、県知事・市長などの首長クラスが参加し、警察などの行政機関や関係団体から全面的に支援を受けることとなった。新聞やテレビで広く報道され、同組合の活動が目目されるとともに、業界のイメージアップにも繋がっている。

●総決起大会・街頭パレードに参加

暴力追放・明るい街作り総決起大会・街頭パレード(主催:広島市暴力追放監視防犯連合会)に、広島遊協傘下の広島中央支部、広島東支部、広島南支部、広島西支部の4支部から合計142名が参加した。



暴力追放広島県民総決起大会の様子

●「善意の箱」より寄付

暴力追放広島県民会議の賛助会員として支援、暴力追放運動事業を積極的に推進する趣旨から「善意の箱」事業から200万円を寄付してきた。平成18年(2006年)5月には、財団法人 暴力追放広島県民会議より感謝状が授与された。



総決起大会・街頭パレードに参加

●流川地区環境浄化活動を推進

歓楽街総合対策として、広島市内の繁華街「流川地区」における環境浄化活動を推進。毎月1回、広島遊協の組合員10人が、流川地区のゴミの収集、放置自転車・違法ポスターの撤去等を実施中。



広島市内の繁華街「流川地区」において環境浄化活動を実施

●「減らそう犯罪」街頭キャンペーンに参加

警察・地区防犯団体が共催する「減らそう犯罪」年末警戒活動および街頭キャンペーンに、広島中央支部から合計26名が参加。通行人に自転車防犯ネットを配布する等、犯罪被害防止のPR活動を行った。

暴力排除活動の中核を担う存在です



財団法人 暴力追放広島県民会議
専務理事

岡野 政義 氏

暴力のない安全で住みよい地域社会の実現は、地域住民みんなの願いです。しかし、暴力団等はその姿や活動を不透明にしながら、今も住民の生活や経済活動に深く介入し、大きな不安と脅威を与えています。こうした現状を打破するために、地域住民や業界が団結して「自分たちの地域は、自分たちの手で守る。」との決意のもと、暴力排除活動を推進することは、大変重要なことだと思います。

広島遊協は、一致団結して業界の健全化を目指して暴力団の介入しにくい環境作りを行い、暴力団排除活動を積極的に推し進めています。まさに、暴力排除活動の中核を担う、他の団体にとっても模範とすべき存在です。

そうした活動が認められ今回の受賞に至ったものと、心からお祝い申し上げます。他の暴力団排除活動を行っている団体にとっても、広島遊協の受賞は大変励みになるニュースだったのではないのでしょうか。

これからも、暴力団等の不当な要求に負けることなく、暴力排除活動の中核団体として、積極的かつ継続的な暴力排除活動をお願いしたいと思います。末永く、住民が安心して楽しむことのできる娯楽の場を提供し、業界があらたな発展を遂げていくことを祈っております。